香川県 綾川町国民健康保険陶病院
平成 28 年度(2 年目)　香川県立中央病院初期臨床研修医「地域医療」実習感想

陶病院では、「地域医療」実習の研修をさせていただきましたが、あっという間の 1 か月間でした。

病院では、病棟、外来、リハビリ、デイケア、在宅医療の研修を行いました。病棟では、大病院とは違った疾患を経験するとともに、責任を持って患者さんを診させていただきました。また、内視鏡検査、腹部や心臓超音波なども詳しく教えていただき、本当に勉強になりました。在宅医療では、綾川町内だけではなく、高松市や丸亀市などへも往診に行っているのに驚きました。「頼まれたら行ってあげたい」という言葉に感銘を受けました。患者・家族との信頼関係が重要であること、家族を含めた生活面を把握する重要性も学びました。

病院以外の実習もありました。地域包括支援センターでは、社会福祉士などの方から地域包括ケアシステムの歴史や仕組みを学びました。行政だけではなく、地域住民が中心になって動いている様子を利用者のご自宅に訪問する際に学びました。医療者とは違った立場でコミュニケーションをとると、相手の反応が和やかになるように感じました。老人介護支援センター、老人保健施設あやがわ、綾上診療所などでも研修し、幅広い経験をさせていただき、多くのことを学ばせていただきました。また、多くの職種の方と仲良くさせていただきました。

小さな規模の病院での研修には不安もありましたが、今は、本当によかったと思っています。院長先生をはじめ、スタッフの皆さま、本当にありがとうございました。